南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ(日記の一種:掲載許可済み)等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方(滞在の方・避難された方等)が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行　NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
新聞 PDF 置場　http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

故郷に戻りました　Going

諦めることを諦めた。私は自分の意思を持って進みたい。

2012 年 04 月 16 日(月) 01 時 02 分 55

http://ameblo.jp/kanasanndoo/entry-11224361008.html

こんにちは、キャナです。
入学式から約一週間。

部活、どうしようか迷ってます(;´д`)
正直、合唱のない毎日は退屈で憂鬱で味気ないです(￣▽￣;)口には出せませんがね汗
合唱部つくりたいなぁ…

…それはともかく、一週間学校に行って、南相馬の学校の雰囲気をだんだんと思い出しています。
ちなみに、私の担任の先生は『救援物資を頂くのは当たり前じゃない！礼も礼儀も忘れるとは何事だ！！すべてに感謝をしなさい』という、考えを持った熱血な先生です^^
あと、南相馬の中学校のときの友達とも会えて、話したりもしています。
郡山には未練たらたらで、気を抜くと郡山の合唱部についてとか郡山の友達だったり、先生のことを考えてしまったりしていますが、ポジティブシンキングで頑張ります。

話はかわりますが、
一応、受験終わって華の女子高生(笑)になった訳ですから、グッダグダで見てるだけでイライラする政治のことだったり、南相馬のことだったり、どうでもいい私の学校生活だったりを書いていきます(^▽^)
これからもよろしくお願いします m(_ _)m

##

南相馬市から4月16日夜　サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。 新鮮な話題をお届け！　2012-04-16 19:25:57

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/165c75fb730e304dae3c84d811e5fbfb

『解除』
今日は朝から、お客さんがぞろぞろ、お花がすぐに無くなってしまいました。？？と思っていたらそうです、今日から警戒区域が一部解除になり、出入りが自由になりました。みなさん、お墓参りやお家の片づけに入って行くのに、サイヤによってお花や、お昼のお弁当を買って行かれたようです。4000世帯ぐらいは解除の対象になっているようです。

出入り自由ですが、住むことはできません、いつになることやら、お年寄りはみなさん帰りたいようですが、若い世帯は難しそうですね。海の方は津波対策で高台移転の計画もまだ何も決まっていないようだし、山側は放射能の値が高くて入れません、街中は除染とインフラ整備が終わらなくては始まりません。

南相馬市から4月20日金朝　2012-04-20 05:17:25

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/73f0abc25d637093e86d0ae8756f5b79

『東電の賠償の支払いが遅い？』
最近、東電が支払いを渋っているようだと聞きます、何か理由があるのか？それとも意図があるのか？

原発賠償紛争協議会？でしたっけ、東電との賠償金の話し合いがもつれると、そちらに行くようですが、そうすると、東電にその金額が未収入金として計上になるようです。未収入金が多くなると資産が増えます、なぜに未収入金になるのか？紛争協議会にいった金額がいずれ国からの賠償金の補助金が充てられるようなので東電が払うわけではないようです。すると紛争した方が東電の資産が増えて債務超過にはならない仕組みになっているようです。

債務超過にならないうちに原発を稼働して経費を抑えていければ、何とかやっていけるとのもくろみがあるようなのですが、そうしたことで、だんだん東電の支払いが厳しくなってきているようだと、自分のふところからお金を出さないように国に押し付けた方が生き残れると考えているようですね、多分国と一緒に仕組んでいるのかもしれませんが、間違っていたらごめん

なさいですが、誰か詳しく知っていたら、ご意見をください。

##

心空っぽ（　頭空っぽ　頭手放し　）　・・・　向こう任せ

負けてらんにぇ！みんなでなんとかすっぺ！！
南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。 2012-04-19 22:10:04
http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/1d94152c789b6b17dc0ea14adfd4346a

我が町　南相馬市小高区の小高駅･列車が通ることのない鉄路は赤く錆つき　・・・

心が空っぽになって　・・・　向こう任せです。

自分で　どうしよう　こうしよう　というのがなくなって
空の時　・・・　自然の力が働きます。
そうなった時に　細胞は喜んで　そのように動きます。
そうすると　自然のエネルギーが入り　活力が出て
それだけで　力になるに決まっています。

エネルギーが　・・・　向こうから入って来るのです。
ですから　食べるから良い　ということではないのです。

体と心が　パイプのように　がらん洞でないと
スーッと向こうのエネルギーは入らないのです。

人間が　頭で考えて　ああじゃなきゃ　こうじゃなきゃ
と　考えている間は　・・・　駄目ですね。

＊エネルギー　＝「氣」と読み替えてみて下さいな。

楽と便利さを求めすぎた　2012-04-20 09:42:31
http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/b055975194eb74b6b347abf1bf12904d

震災前に
人我が町　南相馬市小高区　：　地震　・　津波　・　呪わしき放射能の被害
これからは　従来の人間の生き方　あり方に対して
ますます　息づまりや　反省が起こってくる時代だ　・・・　と考えます。

科学文明にだけ頼りきった進歩の理想が修正されなければ
ロボットやコンピュータなどの機械文明　情報技術文明によって　・・・
人間性そのものがはじき出されてしまう時代が
・・・　かならずやってくるでしょうね。

楽と便利さを求めすぎたために
人間の心がおかしくなる　・・・　ということです。

それは　今の世の中をよくご覧になれば
随所に現れているのが　・・・　おわかりでしょう。

##

屋内の親子で遊べる遊戯施設への一歩

ヨシユキ副園長　よつば青雲ブログ　　よつば保育園
ヨシユキ副園長が、青雲の志で保育を綴る!
2012 年 04 月 17 日
http://yotsuba-ho.seesaa.net/article/264952019.html

今日は親子で遊べる室内遊戯施設作りのために、東京からおいで頂いた企業担当者と市内の不動産屋さんと一緒に市内空き店舗などを回りました。

休業中の店舗が多くても、様子見している所が大半だと不動産屋さんも言っていました。

場所の良し悪しと賃料との兼ね合いによりますが、南相馬の

実状に合ったオリジナルのプログラム作りが、地域密着型の長期にわたって親しまれる施設につながると考えています。

これから家族のニーズを引き出しながら、企業に対しても長くお付き合いができるよう地元としての責務を果たしていきたいと思います。
少しずつですが、前進しています。
このように現地からの声に動いてくれる企業に感謝します！
まだまだ、他の企業にも関心を持って頂き、参入して頂きたいものです。
“様子見”してないで、先んじてやってこそ、チャンスがあるということ。
私たち現地は、いつでも企業との対話をするテーブルを空けて待っています。
一刻も早く動いたところにこそ、チャンスがあります。
南相馬の家族は、ホワイトナイト(白い騎士)を待っています。

##

今日のできごと　4 月 22 日(日)

南相馬市生活復興ボランティアセンターのブログ
2012-04-22 17:20:02
http://ameblo.jp/minamisoma-svc/entry-11230333488.html
先週の4月16日(月)から警戒区域が3つの区域に再編され、避難指示は続くものの、日中は立ち入りができるようになりました。
　その際に、撮ってきた写真やお話を聞く機会が増えてきました。
　旧警戒区域は、震災のときは無事だった家屋もその後の余震で倒壊してしまったりと、震災のときのままとはいかないようです。
　また、日中の立ち入りのみので泊まってはいけないし、上下水道もまだまだ復旧しません。
　旧警戒区域にお住まいだったみなさんはまだまだ大変だと思います。
　私たち、ボランティアセンターも旧警戒区域内のボランティア活動に向けて今後の計画を検討しています。
　もう少々お待ち下さい。
今日のボランティアさんは、　鹿島区受付　15　人でした。
　みなさん、本当にありがとうございました。

～お知らせ～
　南相馬市の一部の警戒区域が解除されてから、ボランティアの問い合わせをたくさんいただくようになりました。
現在、旧警戒区域内のボランティア活動については、調整中です。
調整がつき次第、本ブログでボランティアさんを募集させていただきます。

旧警戒区域内のボランティア活動は必ず行いますので、もう少々お待ちください。

##

警戒区域解除、避難区域再編

管理人 (2012.04.17 11:00)
相双ゆたどさ ゆったりがどっさり。～ふくしま相双～
http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/5170.html
2012 年 4 月 16 日　00:00
東京電力原子力発電所から同心円 20km の警戒区域が解除され
【避難指示解除準備区域】 放射線の積算量が年間 20mSv 以下で住民の早期帰還を目指す。
【居住制限区域】 年 20mSv を超え、50mSv 以下。
【帰還困難区域】 年 50mSv を超える。
3 つの区域へ移行されました。
20km 圏内への検問所は約 10km 南へ移動され
立入が可能となりました。

(左:警戒区域解除後の 20km ライン｜右:解除前の 20km ライン)
国が主導し政策として推進してきた絶対に安全・安心な夢のクリーンエネルギーは立地町村、近隣市町村の震災と津波の被害からの復興どころか復旧を阻害し続けています。
旧警戒区域は、2011 年 3 月 12 日のまま刻が止まっています。
【相双ゆたどさ】
　:警戒区域内、南相馬市小高区(2012.1.31:掲載)

:警戒区域内、南相馬市小高区。今週末 3/11。(2012.3.8:掲載)
小高区福浦は、田圃や畑のあったところへ入り込んだ水が今なお引かずガードレールを道標のようにして、道が水没しています。

浪江町との境、縄文時代前期後半から晩期にかけての貝塚とされる
浦尻から村上海岸までは、津波による被害がそのまま残されています。

旧国道、4/16 に解除された警戒区域 20km ラインのほど近くに立つ
山梨県の現代美術家 開発好明さんが建てた「政治家の家」
先だっての暴風で吹き飛ばされ再建しました。
日本の政治家に原子力発電所事故被災の現地を
自らの目で見ていただくために設けた宿泊施設で
衆参両議員 700 人に招待状を順次出していくそうです。

磨崖仏や大蛇物語の伝わる大悲山では紅梅が満開でした。